

本陣楽座 落語会



秋の夜長に落語に親しむのは
いかがでしょうか？

● 出演 桂春之輔さん、桂二豆さん

🕒 10月14日(土) 17:30~18:30

👤 定 50人(先着順)

💰 ¥700円 申 10月3日(火)~、直接か電話で

申・問 史跡草津宿本陣(草津一) ☎・FAX 561-6636

✂キリトリ



水生植物公園 みずの森

〒525-0001
下物町1091
☎568-2332
FAX568-0955



歴史ギャラリー 本陣のお仕事〜大名、瀬田川を渡る〜

No.191

瀬田川に架かる瀬田橋は、古代より交通の要衝であり、多くの旅人や荷物が往来してきました。江戸時代には、大津を拠点とした、草津宿を含む草津村の領主であった膳所藩が橋の警備を担当し、架け替えは同藩が中心となって行われました。近世を通じて橋の架け替えは18回行われたとされ、その際、東海道は往来できなくなるため、人馬輸送は塩津・大浦(長浜市)、海津・今津・船木・大溝(高島市)、八幡(近江八幡市)、堅田(大津市)の琵琶湖周辺の主だった「八カ浦」が渡し船を仕立てて行われました。草津宿本陣(田中七左衛門本陣)には、瀬田橋架け替え時の大名の渡し船に関連した資料が約30点残されており、これらは平成30年度から4年間かけて行われた『草津宿本陣歴史資料調査』で発見されました。

この資料は、草津宿・田中七左衛門本陣から肥後国宇土(熊本県宇土市)に陣屋を構えた細川家の川渡し役人に宛てた「覚」の控です。内容は、大名から拝領した渡し船に対する謝礼金を関係者に分配したことを伝えており、関係者には八ヶ浦の者たち、琵琶湖の水運に携わっていた大津代官の手代や膳所藩の家臣、そして、田中七左衛門本陣および大津宿・大塚嘉右衛門本陣とそれぞれの手代などが記されています。この類の「覚」は他にも残されており、草津宿・大津宿にもう1軒ずつあった田中九蔵本陣、吉本弥四郎本陣の名も見えることから、草津宿・大津宿の本陣は、瀬田橋架け替え時の大名の渡し船に関わっていたことが分かっています。

江戸時代の本陣は、大名や公家といった貴人たちが旅の途中に利用した休泊施設でしたが、本陣はただ休泊者を受け入れただけではなく、前述のようにさまざまな業務をこなさなければなりません。

史跡草津宿本陣では、10月14日(土)~11月26日(日)開催の本陣四季彩々・秋の段の企画展「本陣のお仕事〜日常編〜」で、本陣の日々の業務の他、今回紹介した大名の渡し船に関する資料も展示しますので、ぜひご覧ください。



▲覚(肥後宇土様渡河の節下され金配分)
(草津宿本陣蔵)

📍 草津宿街道交流館(草津三) ☎567-0030、FAX567-0031

Kusatsu Information

いつでもどこでも「広報くさつ」



市ホームページ



ラジオえふえむ草津
(FM78.5MHz)
「声の広報」



スマートフォン用アプリ
● マチイロ
● SideBooks(ちいき本棚)

市公式ソーシャルメディア



草津市メール
配信サービス

市の情報をメールで
配信するサービス

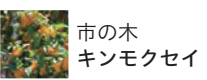


くさつチャンネル

さまざまな動画や、
びわ湖放送(BBC)
で放送されている
草津スケッチもこ
ちらから配信!



市の花
アオバナ



市の木
キンモクセイ

8月31日現在(対前月比)

- 人口139,441人(+68)
- 世帯数63,647世帯(+11)
- 男69,950人(+40)
- 女69,491人(+28)

国スポ開催まで
あと

728日

わたSHIGA輝く
国スポ・障スポ2025

障スポ開催まで
あと

755日



開催まで
カウント
ダウン!

10月1日(日)時点

草津市役所:〒525-8588
滋賀県草津市草津三丁目13番30号
編集発行:草津市広報課
☎(077)563-1234 FAX(077)561-2483
(8:30~17:15以外)休日・守衛室 ☎(077)561-2499
草津市ホームページ: https://www.city.kusatsu.shiga.jp/

広報くさつは、市ホームページで公開しています。地域まちづくりセンターなどの市の公共施設や、JR草津駅・南草津駅、エルティ932、フェリエ南草津、アル・プラザ草津、イオンスタイル草津、近鉄百貨店草津店、市内郵便局にも置いてあります。